

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		すまいる・ツリー					公表日 2024年11月30日	
		チェック項目	はい	いいえ	無記入	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8			2組に分かれて活動が行われている	東京都の定める基準を満たしています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8			時期によって欠員が出たがフォロー体制は出来ていたと思う	東京都の定める基準を満たしています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	1	階段が急で昇降が大変に感じる、手すりはないので握って昇ることができている所々に視覚ツールがある	施設内にエレベーター設置等のバリアフリー化は難しいが、階段の昇降にサポートが必要な利用者には個別対応を行っています。利用者のペースに合わせた階段の移動を行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8				毎日の清掃、消毒、換気を行い衛生環境を整えています。活動に応じて教室内のレイアウトを変える工夫をしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		1	相談室or地下 同じフロアに個室スペースがあることで緊急時も移動しやすい	活動に応じて体育館や教室を有効に活用しています。また、個別のスペースや相談室もあるので、利用者の状況に応じて活用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		1		日々の振り返りの中で出された問題については、改善に向けた取り組みを行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		1		頂いた意見を集計し職員間で共有、改善案を検討しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			毎日会議が行われている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	1		第三者評価は実施していません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8				法人内研修以外にも練馬区主催の外部研修や学校見学を行っています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	1		支援プログラムにつきましては現在作成中です。12月中の完成を予定しており、完成次第HPにて公表致します。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8			毎回の振り返り内容について特記事項が支援内容にきちんと反映されている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8			計画の内容を教えてもらえるので参加しやすい		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		1			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		1			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		1		活動毎に複数名の職員で立案し、その他の職員からの意見も含めて計画をしています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		1		季節や時期に合わせた活動を偏りなく実施しています。1週間通して行う活動は週の前半と後半で内容を変える工夫をしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8				その日の利用者の様子や活動内容に合わせて職員配置を変えながら支援を行っています。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8			学校から引き継いだ特記事項はメモに記入しておくなど職員間で共有することを心がけている	朝ミーティング、昼ミーティングを行い、利用者や送迎場所の確認、活動内容を共有しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8			報告漏れがないよう個々の写真を見ながら振り返る 支援終了後に会議を行い振り返りが行われている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8				
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		1		半期に1度全職員参加の検討会を行い、利用者ひとりひとりに合わせた支援目標を検討しています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7		1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8				
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	2	1		個別支援計画の提出により相談支援事業所との連携を進めています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	1		学校や法人内の事業所との連携は取れています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1	1		保護者からの情報提供により、行事や年間計画に関する事については共有をしています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2	1		法人内の放課後等デイサービスから移行する方の情報は都度共有しています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1	4	情報を提供する事例がなかった すまいる・フォレストにはしている	法人内の就労先に移行する方の情報は都度伝えています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	4	発達支援センター主催の講演や研修の参加	研修の参加も積極的に行っていきたいと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	2		・学童クラブや児童館との交流機会は設けておらず、法人内にあります、すまいる・ステップ(小学生対象の放課後等デイサービス)との交流を年2回行っています。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	2	2	4	まだ参加したことはない	現在参加していません。
保護者	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8			保護者会や面談を細目にされていると感じる (常勤の方たちから話をきける) 送迎時保護者に一日の様子を伝える際に単なる報告ではなく、～ですね、と伝えることで保護者視点の普段の様子も聞きだす	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	2	ペアレントトレーニングの研修は実施していない 保護者会開催 自身は直接かかわったことはまだないが事業所内では実行できている印象	・個別面談や日々の保護者との関りの中で、困りごとや悩みごとの聞き取りを行っています。また、保護者会を通じて保護者同士の交流できる機会を提供しています。 ・ペアレントトレーニングの研修参加を検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		1		新規利用契約の際に保護者の方に説明をしています。
保護者	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8				計画案を作成する前に保護者にアセスメントシートを提出していただき計画案を作成しています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		1		個人面談の際に保護者に説明をしています。修正がある際は、再度作成し保護者の同意を得ています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		1	自身は直接かかわったことはまだないが事業所内では実行できている印象	電話やメールで相談を頂いた際には、迅速に対応を行い、職員間で共有、対応策を考え保護者へお伝えしています。利用者、保護者からの相談は随時受付いたしますので、お気軽にお問い合わせください。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7		1	自身は直接かかわったことはまだないが事業所内では実行できている印象	・年2回の保護者会は、保護者の皆様からご好評いただいております。今回は1月に予定をしております。 きょうだい同士の交流の機軸は今後検討致します。

への説明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			今のところ苦情はもらっていない 自身は直接かかわったことはまだないが事業所内では実行できている印象 会議等を通して迅速に職員間で共有が行われている	今現在苦情は頂いていません。苦情を頂いた際には、事実確認を行い速やかに対応をさせていただきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8			帰りの会の時に子どもたちと次回の活動内容を確認する	施設での様子や活動風景をまとめた「お便り」を利用日に発行しています。またHPに送迎時間や施設からの情報(大雨や台風情報、ブログ)を掲載し発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			鍵付き書庫の中に個人情報が入れている 職員の方たちがシュレッダーを常用していて意識がしっかり根付いていると感じる 他児について本人がいない時に尋ねられた場合は安易に答えない	鍵付き書庫に保管をし、個人情報の扱いには留意しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			視覚カードが多くすぐに試すことが多いので意見を取り入れてもらいやすくてありがたい 言葉のみでは伝わっていない様子だった場合、視覚ツールを用いる	配慮が必要な利用者に視覚ツールや絵カードを用いて、意思確認や気持ちや思いの表出が出来るようにしています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	4		現在、地域住民を招待した行事は行っていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		1	活動内容に訓練がある	教室内に掲示をし、職員、保護者に周知しています。マニュアルも作成後、訓練の実施や修正を経て更新を行っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		1	活動内容に訓練がある	新規入職者を対象にした入職研修の他に、自然災害訓練・研修を年1回、感染症訓練・研修を年2回実施しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8				対象となる利用者の契約があった際は、全職員への周知を行っています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	1	保護者からの聞き取りに沿って対応をしている	年度初めに保護者に聞き取りを行い確認をしています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		1		教室内に掲示をし、職員、保護者に周知しています。マニュアルも作成後、訓練の実施や修正を経て更新を行っています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		1		保護者面談時に安全計画の内容を説明し、資料も配布しています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		1	会議の議題としてヒヤリハットがある	職員会議の中で共有、改善に向けた取り組みを行っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		1	研修後に振り返りをする事で再確認になる	年2回の研修を実施しています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		1		個別支援計画書に記載をし、保護者面談時に説明及び同意を得ています。	